



夢はしよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度 国際ロータリー第2730地区 宮崎県中部グループ

## 宮崎アカデミーロータリークラブ 会報

第 88 回例会 2022年 5月 24日

- 例会場 ホテル清武・オンライン ロータリーソング 四つのテスト  
会長 水居 徹 副会長 原田隆治 幹事 辻清



### ■会長の時間 水居 徹会長

みなさん、こんにちは。食事つきの例会はいかがでしょうか？

感染症対策もあり、スクール形式のレイアウトですが、いずれ円卓等で顔を合わせての食事ができるといいなと感じています。

土日地区大会が開催されました。リアルな地区大会でしたので、久しぶりにお会いする方々もあり、旧交を温められました。気になったのは、クラブの会員数減少です。とくに県西のあるクラブの会長とお会いしましたが、現在10名を切ったということで、悩ましい話でした。

当クラブも出席率があまりよろしくないのですが、例会を含むロータリー活動に魅力があることが重要なのだと思います。また、それをどう見出すか、見出させるかが課題です

さて、今日はRLIについて話します。RLIは（Rotary Leadership Institute: ロータリーリーダーシップインスティテュート）の略で、国内ではロータリー・リーダーシップ研究会と訳されていますが、あまりに固いので、ロータリーを楽しもう会などと呼ばれる場合があります。

年度で3回実施され、ロータリーの大きなテーマ、職業奉仕などについてグループで協議するものです。

具体的に宮崎で開催された時のこととお話しますと、宮崎日大高校の校舎を借り、6つの教室に分かれてグループセッションを行ないます。だいたい、10名前後のグループになり、朝から6コマをメンバーも変わりつつ、1時間の「トーク」をおこないます。ディスカッションリーダー（DL）という司会進行者がいて、会議を進めます。

一般的な会議と違うところがいくつかあります。

まず、DLは決して結論付けないということです。各参加者に意見を聞きますが、否定も肯定もしません。かつできるだけ全員から発言してもらうように努力します。

発言する人も他の人に強く反対意見を言うとか、批判をするとかは許されません。この結論を出さない会議は、最初はとまどいますが、慣れてくると、とても素晴らしい体験になります。

その結果、ロータリー歴の浅い人でもベテランでも自由に意見を述べることができ、あ、そのような考え方があるのだ、とか、この人はこんな面白い意見を言う人なんだというように、多様な意見の交換になります。

地区内の会員が集まりますので、RLIに参加して仲良くなる方も多くいらっしゃいます。6時間という研修時間は長い気がしますが、内容がおもしろいからか、あっという間に終わったとみなさん言われます。

3回の研修を終えると、DL研修を受けると、DLになれます。当初はDLが少なく、RLIを実施すると6コマ×2名、合計12名のDLが必要ですので、私は3回目を受ける日にDLをやれと言われ、インスタントDLを担当しました。

RLIは3年以上の会員が対象ということでしたが、実際には浅い年数の会員も参加しており、私は浅い方でも十分楽しめて勉強になると考えています。

次年度の薬王寺会長とも話をして、クラブ内で模擬的なRLIが開催できればと考えております。

RLIはリアルでやるのが楽しいので、感染症がおさまったら開催されるようです。その際は積極的に参加いただくことをお願いいたします。

## ■田島ガバナー補佐ご挨拶



『今期（2021 から 2022 年度）を振り返って・・・』

宮崎県中部グループ  
ガバナー補佐 田島直也

皆さんこんにちは。5月の地区大会も終わり今期も6月まであと僅かとなり、わたしのクラブ訪問も4回目、最終回となりました。今年度も一昨年からコロナウィルスが猛威を振るいコロナに明け暮れた一年になってしまいました。このため、コロナ禍で例会そのものも開催できないことが多くのクラブでみられ出席率減少・例会休会が見られましたがWeb等を活用して休会なしのクラブが宮崎アカデミークラブ・宮崎東ロータリークラブで報告されました。この中で特に、中部グループとして活動出来たものについて報告します。

### 1.クラブ会長・幹事協議会の開催・・・

本年度は特に従来行われていたグループ内の会長・幹事に加え井福ガバナー・吉原地区幹事に秦パストガバナーも加わって頂き1回目は2021年6月26日、2回目は2022年4月9日の2回の同上協議会を開催しました。

1回目の目的は、各クラブの活動計画、夫々各クラブの課題。ガバナーへの要望をだしていただき2回目は、今期のクラブ活動の課題、今後の問題点につき報告して頂きました。

### 2.IM (intercity-meeting)

2021年～2022年度の宮崎県中部グループのIM（都市連合会）は、

2021年10月23日(土)『女子エンパワメント』をテーマに、宮崎シーガイアコンベンションセンターでホストクラブ・ホストクラブ宮崎中央ロータリークラブ・コホスト・西都ロータリークラブ主催で行われました。基調講演は、宮崎大学副学長 伊達 紫(だてゆかり)氏、『個性は性差を超える』～ジェンダー平等とダイバーシティーがつなぐ未来～を講演されました。次に、鹿児島県議会議員 米丸 麻希子氏(よねまる まきこ)の講演でした。『多様化する国際社会の中で、重要度が増す女性のエンパワメント育成課題について』を講演されました。そして、(有)ライフ・サポートチーム代表取締役 黒木 陽子氏(くろぎ ようこ)の『つながり豊かなロータリーでエンパワメント』を講演されました。そして最後に、介護福祉士 安藤キムガンさん『外国人からみた日本女性社会進出』を講演されました。大変<sup>貴重</sup>希少な講演となりました。参加人数は、ロータリアン150名、他一般参加、数名御参加いただき盛大な会となりました。

### 3.ロータリー奉仕デー『海岸美化清掃』

ロータリー奉仕デー『海岸美化清掃』は、今年度は2021年9月に計画されましたがコロナ禍のために延期され2022年3月6日実施しました。今回、私たちは宮崎県立青島亜熱帯植物園をとりまく海岸一帯で、宮崎県中部グループ10クラブ合同で(担当幹事:宮崎中央ロータリークラブ)燃やせるごみ・燃やせないごみ・プラスチックごみでの収集を行いました。参加者は、ロータリアン103名・家族20名・事務局2

名・合計125名のご参加がありました。

この時、特別参加で井福ガバナーご夫妻・塩月地区社会奉仕委員長も駆けつけて頂きました。

この一年間、コロナ禍のなか多くのクラブで、クラブ奉仕・会員増強等に御尽力されたことに敬意を表します。御協力頂き誠にありがとうございました。次年度が素晴らしい年度になることを祈念し、わたしのガバナー補佐としての挨拶とさせていただきます。

## ■幹事報告 辻 清幹事

### 第88回例会 幹事報告



#### ①2021-2022地区大会について

2022.5.20～2022.5.22に国際ロータリー2730地区の地区大会が開催されました。

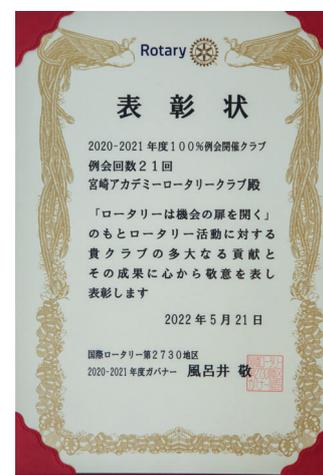
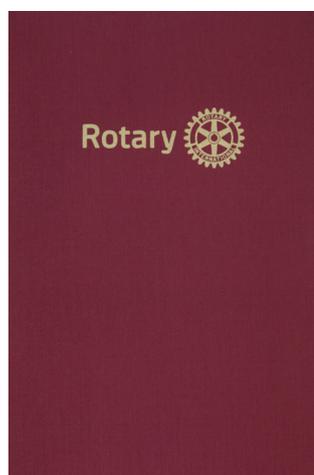
ホストクラブである「都城西ロータリークラブ」、コホストクラブである「都城ロータリークラブ・都城北ロータリークラブ・都城中央ロータリークラブ」のご尽力に深く感謝致します。

#### 【表彰】

5.20の第一本会議の中での2020-2021年度の表彰について、ご報告致します。

#### ○100%例会開催クラブ（例会中止なし）

例会回数21回で宮崎アカデミーロータリークラブが5番目の連続回数でした。ちなみに2021-2022年度も例会中止無しで運営しますのでプラス24回



が加算され、連続回数は45回になります。次回の地区大会が楽しみです。

#### ○My Rotary登録優秀クラブ

第一位は鹿児島令和ロータリークラブで100%です。残り1ヶ月で私達も100%に達成できるかも楽しみです。

#### 【記念講演】

橋下 徹氏の講演でした。

演題「～若者へ伝えたい～異端のすすめ」という内容で面白い内容でした。

メッセージは「やりきる」

確かに、自分自身、諦めが早くなっているなと反省しました。

何事も体力が続く限り、ガンガンやろうと思いました！！

#### ②第89回例会の案内について

次回2022.6.14の第89回例会は「清武文化会館2F研修室3」にて食事付きで開催します。食事の準備のため、事前に出欠を求めて案内します。

受付は11：30からです。随時、食事をとっていただきます。例会中の食事も結構です。

#### ③理事会兼スタッフ会議について

2022.6.7（火）12：00～13：00（ZOOM）

第7回理事会兼第11回スタッフ会議を開催します。

2021-2022年度の最後の理事会となります。役員・理事、役員補佐は出席をお願いします。

#### ④My Rotaryアカウント登録者数について

5月9日現在 My Rotaryアカウント登録者数 35名/39名中 89.74%

5月23日現在 My Rotaryアカウント登録者数 36名/39名中 92.31%

アカウント登録100%まで、あと少しです。

皆様のご協力、感謝します。

⑤2021-2022年度の今後のスケジュールについて

6/14 第89回例会 清武文化会館

6/28 第90回例会（夜間例会：年度末懇親会）ホテルマリックス

⑥米山奨学とロータリー財団の寄付について

米山奨学とロータリー財団の寄付を今年度は5月で締めさせていただきます。6月からは新年度計上となります。

ご了承下さい。

■出席報告

クラブ管理委員会 梶田副委員長

本日状況

会員数 39名 出席14名 オンライン出席10名 欠席15名

出席率61.54%

第87回例会修正出席

会員数 39名 出席19名 オンライン出席4名 Webメイクアップ5名

出席率71.79%

■クラブ訪問

田島直也ガバナー補佐

随行者：西川栄司様（宮崎中央ロータリークラブ）

■ビジター

川本篤勇様（鹿児島大学アカデミーロータリークラブ）

■ニコニコ清花報告

田島ガバナー補佐

「宮崎アカデミーRC1年間お疲れ様でした」

川本篤勇さま（鹿児島大学アカデミーRC）

ビジター訪問

成合会員

前回卓話を飛ばしてごめんなさい、として

きりんさん

田島がバナー補佐 ありがとうございます

出水RC

卓話

## ■卓話 成合 修 会 員

### 「私立大学（学校法人）の仕組みと現状」



### 成 合 修

私立大学(学校法人)の仕組みと現状について、少しお話しします。

学校法人は、公益法人の一つとして、利益優先ではなく、私立学校（大学や短大、高校、専修学校等）を設置し、運営を行う組織です。株主がないので、法律上のオーナーはいません。また、法人業務の最終意思決定機関である「理事会」と、法人業務や財務等を監査する「監事」、諮問機関である「評議員会」で構成されています。

全国の大学795校（2020年）のうち、私立大学は615校と約8割を占め、平成に入り100校以上増加しています。特に地方の大学では、18歳人口の減少（1992年205万人⇒2022年112万人）に伴って、入学定員の確保が重要な課題となっています。私立大学の約3割が入学定員未充足、経営面も約4割が赤字体質です。この背景には、18歳人口問題をはじめ、近年の大学や学部の新増設や、受験者の都市部志向等の要因が影響しています。2018年をピークに入学志願者数は減少し、志願倍率の低下と定員割れが増加傾向となり厳しい環境となっています。各私立大学（学校法人）は、時代や環境の変化に柔軟に対応できる経営基盤の強化や組織運営の活性化に取り組んでいる状況です。

最後に、南九州大学について、ご紹介します。昭和42年に県内最古の私立大学として、全国でも珍しい「園芸学部園芸学科・造園学科」として設置されています。現在は、宮崎キャンパスに「健康栄養学部」、都城キャンパスに「環境園芸学部」と「人間発達学部」が置かれ、『食・緑・人』をテーマに研究・教育活動に取り組んでいます。卒業生は中学・高校(理科・農業)教員や農業・造園関連企業、管理栄養士、食品メーカー、病院・福祉施設、小学校教諭など様々な分野に就職するなど、地域人材の育成に創立以来55年の長きにわたり大きく貢献しています。